

第1章 弥富市バリアフリーに関する現状把握

1 基礎データの整理

(1) 本市の概況

本市は愛知県の西部に位置し、東西約9km、南北約15kmの広がりを持ち、48.28km²の面積を有しています。

本市の干拓は主に江戸時代に始まり、明治初期には弥富町の前ヶ須宿から十四山を経て名古屋の熱田に至る新東海道が開設され、その後名古屋と関西方面を結ぶ関西鉄道（現JR関西本線）が開通、昭和初期には関西急行電鉄（現近鉄名古屋線）や国道1号が開通しました。

昭和40年代には、名古屋市との行き来に便利な地域として、鉄道駅周辺を中心としてベッドタウンのように住宅開発が進み、人口が大きく伸びました。

本市の北部、南東部の区域には水田地帯が豊かに広がっており、都市部から農村部、海岸部までを持つ豊かな地域を形成しています。



図 本市の位置

資料：弥富市総合交通戦略

(2) 高齢者や障がいのある方等の推移

①人口の推移

本市の人口は平成 27（2015）年に 43,269 人であり、平成 22（2010）年をピークに減少傾向が続くことが見込まれます。

令和 22（2040）年の総計人口は 38,810 人で平成 2（1990）年と近似値となり、令和 27（2045）年で 37,610 人と平成 2（1990）年を下回ると予測されています。また、将来も市北部に人口が集中しています。

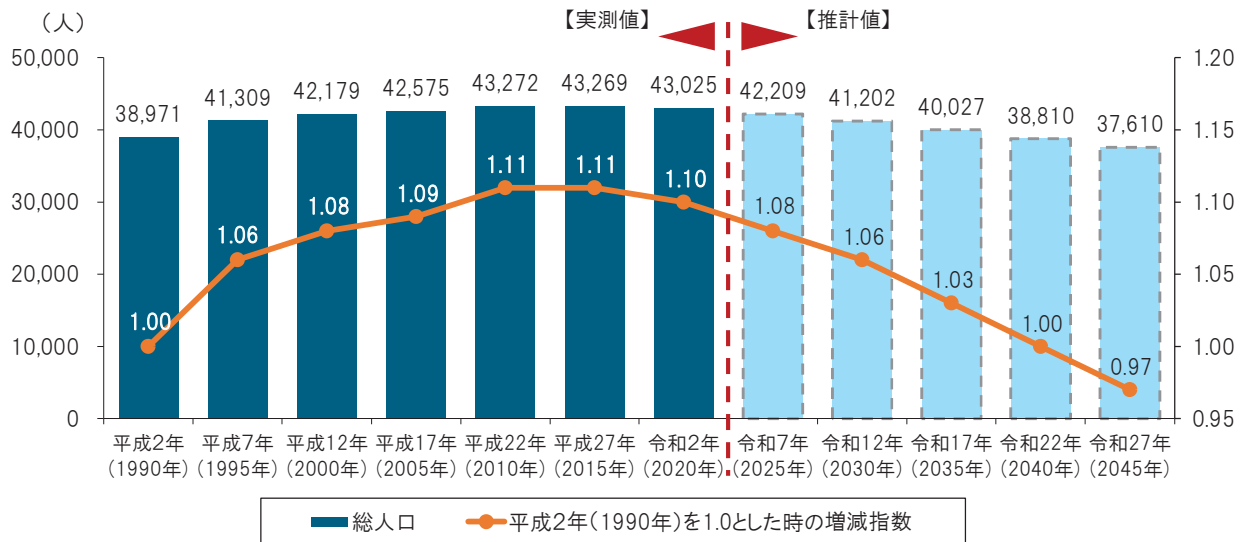


図 人口の推移

資料：国勢調査、人口問題研究所 H30 推計

②高齢者の推移

65 歳以上の高齢者の人口は、令和 7（2025）年には 11,637 人、令和 22（2040）年には 13,055 人と推計されており、高齢化率は令和 7（2025）年には 26.4%、令和 22（2040）年には 31.4%への上昇が見込まれています。

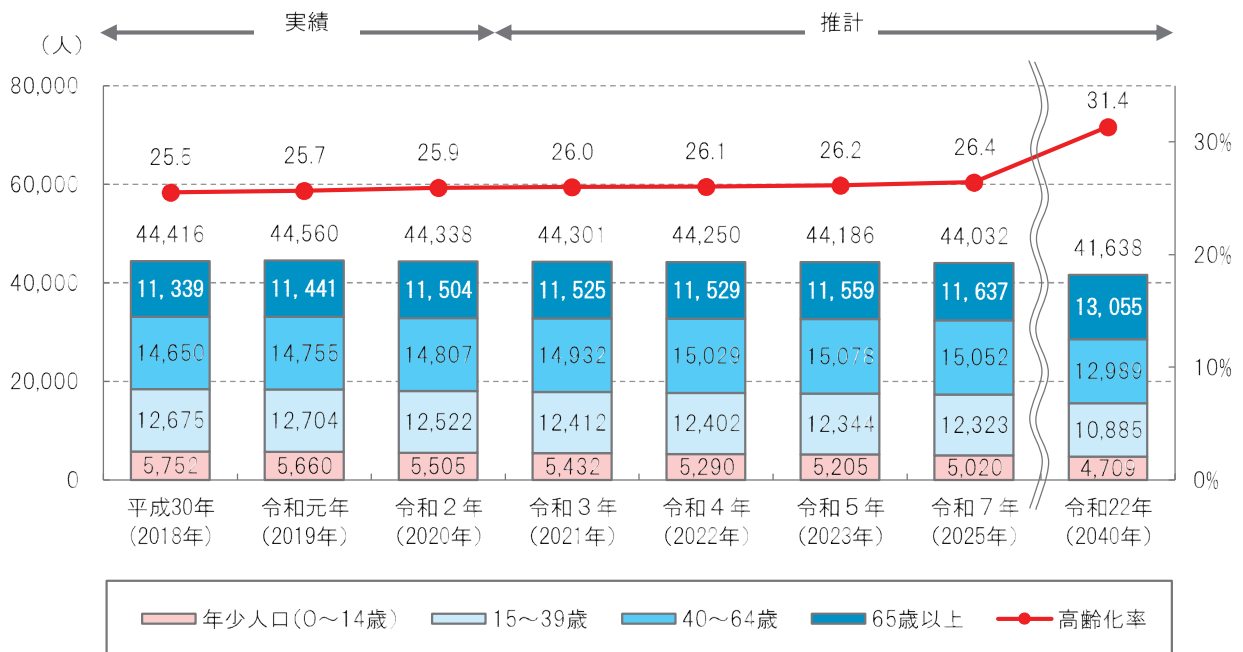


図 人口と高齢化率の推移

資料：弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画

また、令和元（2019）年に後期高齢者人口が前期高齢者人口を上回り、その後、前期高齢者は減少傾向にある一方で、後期高齢者の割合は令和7（2025）年には61.0%へ上昇が見込まれています。

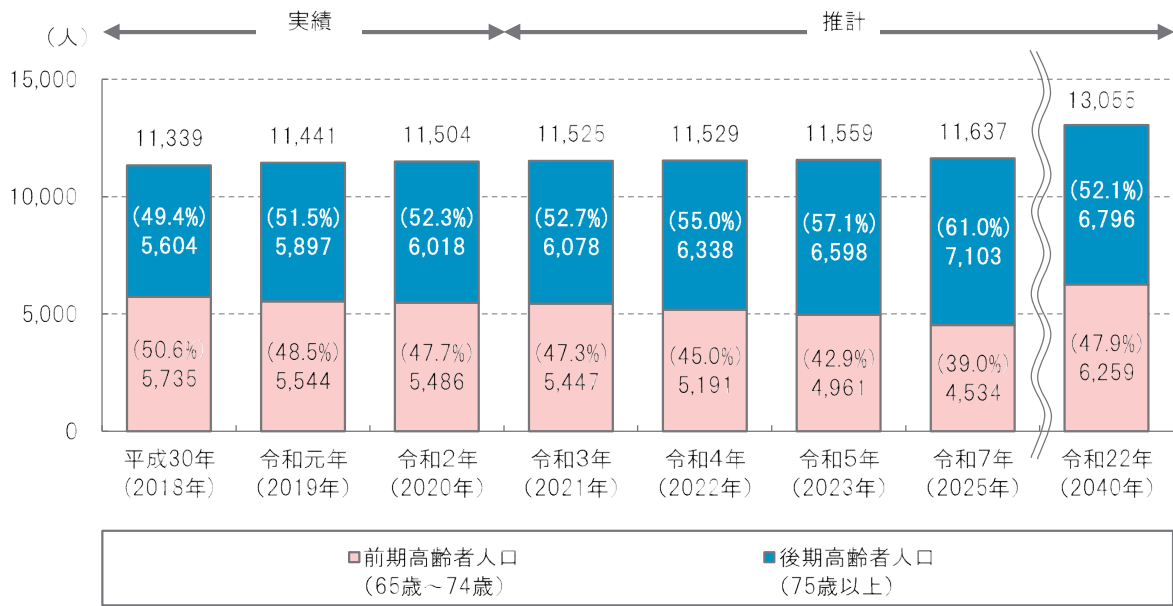


図 前期・後期高齢者人口の推移と将来推計 ※平成30～令和2年は住民基本台帳（各年9月30日現在）

資料：弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画

③要支援・要介護認定者数の推移

要支援・要介護認定者数は増加傾向にあり、令和2（2020）年では1,823人、そのうち、要介護2が339人と最も多くなっています。今後も増加が見込まれ、令和7（2025）年には2,154人、令和22（2040）年には2,547人と推計されています。

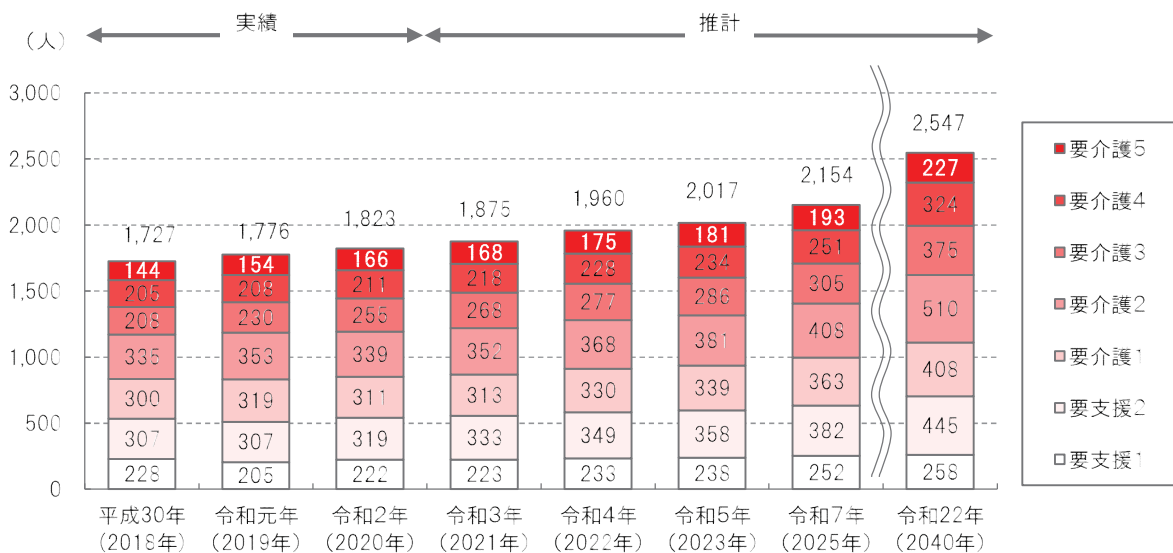


図 要支援・要介護認定者数の推移と推計（第1号被保険者）

資料：介護保険事業状況報告 月報（各年9月末）推計値は地域包括ケア「見える化」システムによる推計
弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画

④障がいのある方の推移

令和2（2020）年4月1日現在、本市では身体障がい者手帳所持者は1,365人、療育手帳所持者は343人、精神障がい者保健福祉手帳所持者は429人となっています。

障がい者手帳所持者の推移をみると、身体障がい者手帳所持者は減少傾向、療育手帳及び精神障がい者保健福祉手帳所持者は増加傾向にあります。

（単位：人）

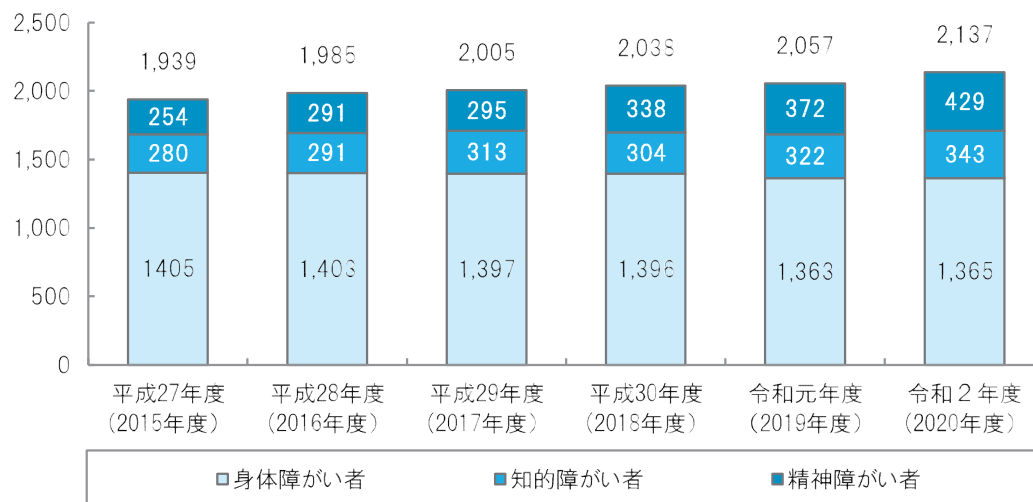


図 障がい者手帳所持者の推移

資料：福祉課（各年4月1日現在）、

弥富市障がい者計画・第6期弥富市障がい福祉計画・第2期弥富市障がい児福祉計画

(3) 公共施設等の分布状況

①行政施設

市内には市役所のほか、南部地域に鍋田支所、東部地域に十四山支所が立地しています。

表 施設分布状況（行政施設）

No	種別	名称
1	市役所・支所	弥富市役所
2	市役所・支所	十四山支所
3	市役所・支所	鍋田支所
4	文化施設	農村多目的センター
5	文化施設	白鳥コミュニティセンター
6	文化施設	産業会館
7	文化施設	市民ホール
8	文化施設	図書館
9	文化施設	歴史民俗資料館
10	文化施設	中央公民館
11	文化施設	さくら会館
12	文化施設	十四山公民館
13	文化施設	農村環境改善センター
14	文化施設	南部コミュニティセンター
15	文化施設	いこいの里
16	消防署	海部南部消防署北分署
17	交番・駐在所	蟹江警察署弥富北交番
18	交番・駐在所	蟹江警察署弥富幹部交番
19	交番・駐在所	蟹江警察署子宝駐在所

※9「歴史民俗資料館」は、令和4（2022）年4月より図書館棟にリニューアルオープンします。図は移転後の位置を示しています。

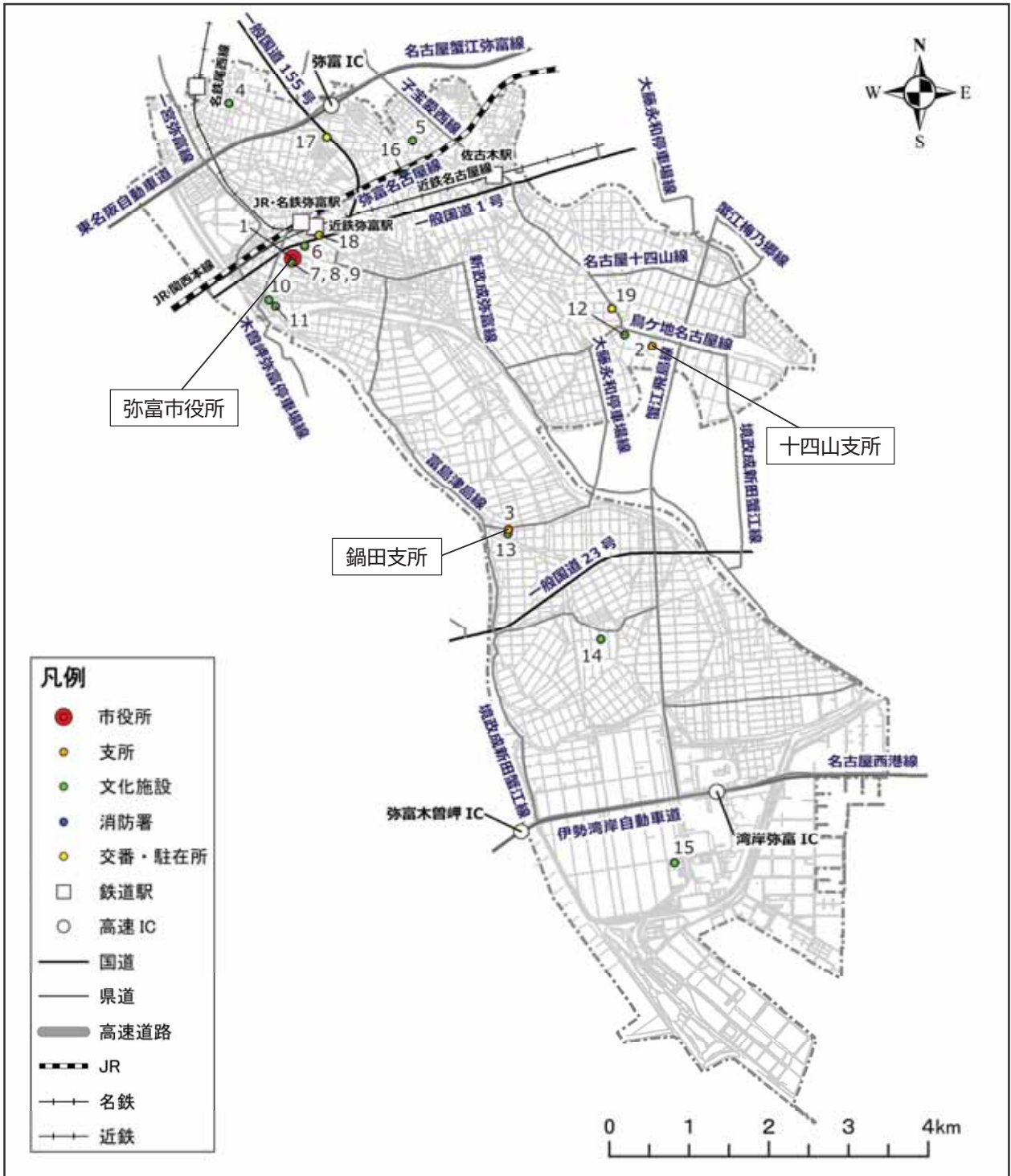


図 施設分布状況（行政施設）

資料：弥富市HP、弥富市行政区域地図

②医療施設

市内には入院治療が可能な第二次医療施設として、海南病院と偕行会リハビリテーション病院が立地しています。

その他の第一次医療施設などの診療所は、近鉄弥富駅付近から佐古木駅付近までの一般国道1号の南側に多く立地しています。

表 施設分布状況（医療施設）

No	種別	名称	No	種別	名称
1	第二次・第三次医療施設	海南病院	25	診療所	なごみこころのクリニック
			26	診療所	日比クリニック
2	病院	偕行会リハビリテーション病院	27	診療所	あおき歯科
3	診療所	弥富市保健センター	28	診療所	伊藤歯科医院
4	診療所	小林医院	29	診療所	佐古木歯科
5	診療所	おおはしクリニック	30	診療所	はっとり歯科室
6	診療所	海部共立クリニック	31	診療所	十四山歯科
7	診療所	服部整形外科皮フ科	32	診療所	エムデンタルクリニック
8	診療所	小笠原クリニック	33	診療所	川瀬歯科医院
9	診療所	中村眼科	34	診療所	さくら歯科医院
10	診療所	たなか整形外科・リウマチクリニック	35	診療所	片岡歯科医院
11	診療所	高村メディカルクリニック	36	診療所	なおデンタルクリニック
12	診療所	こはら皮フ科	37	診療所	コヤマ歯科医院
13	診療所	篠田医院	38	診療所	彦坂歯科医院
14	診療所	ハート内科クリニック	39	診療所	加藤歯科医院
15	診療所	よしだクリニック	40	診療所	弥富デンタルクリニック
16	診療所	笹医院	41	診療所	安井歯科医院
17	診療所	森眼科	42	診療所	佐藤歯科医院
18	診療所	桜セントラルクリニック	43	診療所	むらせ歯科
19	診療所	野村胃腸科	44	診療所	たなか歯科クリニック
20	診療所	村瀬医院	45	診療所	YCデンタルクリニック
21	診療所	そぶえ整形外科	46	診療所	大藤歯科医院
22	診療所	すずきこどもクリニック	47	診療所	すずき歯科
23	診療所	杉本クリニック			
24	診療所	こもれば耳鼻科クリニック			



図 施設分布状況（医療施設）

資料：海部医師会HP

③福祉施設

市内には温浴設備のある福祉施設として、北部地域に総合福祉センター、南部地域にいこいの里、東部地域に十四山総合福祉センターが立地しています。

表 施設分布状況（福祉施設）

No	種別	名称	No	種別	名称
1	福祉施設	総合福祉センター・社会福祉協議会	26	障がい者福祉施設	グループホームあいる弥富
2	福祉施設	十四山総合福祉センター	27	障がい者福祉施設	居宅介護施設さくら
3	福祉施設	弥富市地域包括支援センター（海南病院）	28	障がい者福祉施設	地域活動支援センター十四山
4	介護事業所	いちごみるく弥富・リハビリデイセンターエソラ弥富	29	障がい者福祉施設	愛厚弥富の里
5	介護事業所	デイケアセンターほほえみ	30	障がい者福祉施設	風の子びれっじ海Sea
6	介護事業所	デイサービスほっとはうす	31	障がい者福祉施設	チャレンジハウス弥富
7	介護事業所	リハビリ専門デイサービスみなとも	32	障がい者福祉施設	弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障がい者相談支援事業所
8	介護事業所	居宅介護支援センターさくら	33	障がい者福祉施設	あん
9	介護事業所	海南病院ヘルパーステーションたすけっと・リハビリテーションきらら	34	障がい者福祉施設	チャイルドハート東海やとみ
10	介護事業所	はびね弥富デイサービス	35	障がい者福祉施設	指定特定相談支援事業所愛厚弥富の里
11	介護事業所	デイサービスセンター・特別養護老人ホーム長寿の里・十四山	36	障がい者福祉施設	輪中の郷
12	介護事業所	デイサービスセンターローズ	37	障がい者福祉施設	風の子びれっじ鎌倉
13	介護事業所	デイサービスセンター・特別養護老人ホーム・指定居宅介護支援事業所輪中の郷	38	障がい者福祉施設	風の子スクエア
14	介護事業所	介護老人保健施設・ケアプランセンター ペジーブル弥富	39	障がい者福祉施設	音色
15	介護事業所	グループホーム森津	40	障がい者福祉施設	ガジュマル
16	介護事業所	弥富市南デイサービスセンター	41	障がい者福祉施設	オリーブ
17	介護事業所	やとみ翔裕館 介護付有料老人ホーム	42	障がい者福祉施設	ほっとハウス
18	介護事業所	グループホームどんぐりの里	43	障がい者福祉施設	第二愛厚弥富の里ケアホーム第二まえがす
19	介護事業所	グループホーム森津の里	44	障がい者福祉施設	風の子びれっじ希生歩
20	介護事業所	医療法人偕行会偕行会リハビリテーション病院	45	障がい者福祉施設	風の子びれっじ咲生歩
21	介護事業所	弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅・訪問介護支援事業所	46	障がい者福祉施設	風の子相談支援事業所
22	介護事業所	愛の家グループホーム弥富	47	障がい者福祉施設	つみき
23	介護事業所	弥富市デイサービスセンター	48	障がい者福祉施設	愛厚弥富の里ケアホームまえがす
24	介護事業所	はる訪問看護リハビリステーション弥富	49	障がい者福祉施設	長寿の里・十四山ショートステイ
25	介護事業所	特別養護老人ホームにじいろあすなろ	50	障がい者福祉施設	アグリーン
			51	障がい者福祉施設	わじゅうの家結い



図 施設分布状況（福祉施設）

資料：弥富市資料

④教育施設

市内には8つの小学校、3つの中学校のほか、2つの高校が立地しています。

表 施設分布状況（教育施設）

No	種別	名称	No	種別	名称
1	保育所	白鳥保育所	24	児童福祉施設	白鳥児童館
2	保育所	弥生保育所	25	児童福祉施設	弥生児童館
3	保育所	西部保育所	26	児童福祉施設	さくら児童館
4	保育所	十四山保育所	27	児童福祉施設	東部児童館
5	保育所	桜保育所	28	児童福祉施設	大藤児童館
6	保育所	ひので保育所	29	児童福祉施設	栄南児童館
7	保育所	南部保育所	30	児童福祉施設	ファミリー・サポート・センター（市役所内）
8	保育所	大藤保育所	31	児童福祉施設	キッズケアルーム「えがお」
9	保育所	栄南保育所	32	児童福祉施設	弥生子育て支援センター
10	認定こども園	弥富はばたき幼稚園	33	児童福祉施設	ひので子育て支援センター
11	小学校	白鳥小学校	34	児童福祉施設	東部子育て支援センター
12	小学校	弥生小学校	35	児童福祉施設	のびのび園
13	小学校	桜小学校	36	児童福祉施設	日の出第一児童クラブ （ひので子育て支援センター西側）
14	小学校	十四山西部小学校	37	児童福祉施設	日の出第二児童クラブ （ひので子育て支援センター西側）
15	小学校	日の出小学校	38	児童福祉施設	桜第一児童クラブ （桜小学校敷地内）
16	小学校	十四山東部小学校	39	児童福祉施設	桜第二児童クラブ （桜小学校敷地内）
17	小学校	大藤小学校	40	児童福祉施設	弥生第一児童クラブ （弥生児童館内）
18	小学校	栄南小学校	41	児童福祉施設	弥生第二児童クラブ （総合福祉センター内）
19	中学校	弥富北中学校	42	児童福祉施設	大藤児童クラブ（大藤児童館内）
20	中学校	十四山中学校	43	児童福祉施設	白鳥児童クラブ （白鳥コミュニティセンター）
21	中学校	弥富中学校	44	児童福祉施設	栄南児童クラブ（栄南児童館内）
22	高等学校	海翔高等学校	45	児童福祉施設	十四山東部児童クラブ （十四山公民館内）
23	高等学校	愛知黎明高等学校	46	児童福祉施設	十四山西部児童クラブ （十四山西部小学校児童クラブ占用建物）



図 施設分布状況（教育施設）

資料：弥富市HP

⑤商業施設

市内には弥富駅北側のイオンタウン弥富や、市役所近くのウィングプラザパディーの2つのショッピングセンターのほか、国道1号沿線などにスーパーマーケットが立地しています。南部地域や東部地域では、商業施設が非常に少なくなっています。

表 施設分布状況（商業施設）

No	種 別	名 称
1	ショッピングセンター	ウィングプラザパディー
2	スーパーマーケット	ドン・キホーテUNY十四山店
3	ショッピングセンター	イオンタウン弥富
4	スーパーマーケット	Yストア佐古木店
5	大型小売店舗	DCMカーマ弥富店
6	スーパーマーケット	生鮮館やまひこ弥富店
7	大型小売店舗	キンブル弥富店
8	スーパーマーケット	スパーク崎
蟹江町	スーパーマーケット	アオキスーパー富吉店
木曾岬町	スーパーマーケット	タチヤ木曾岬店

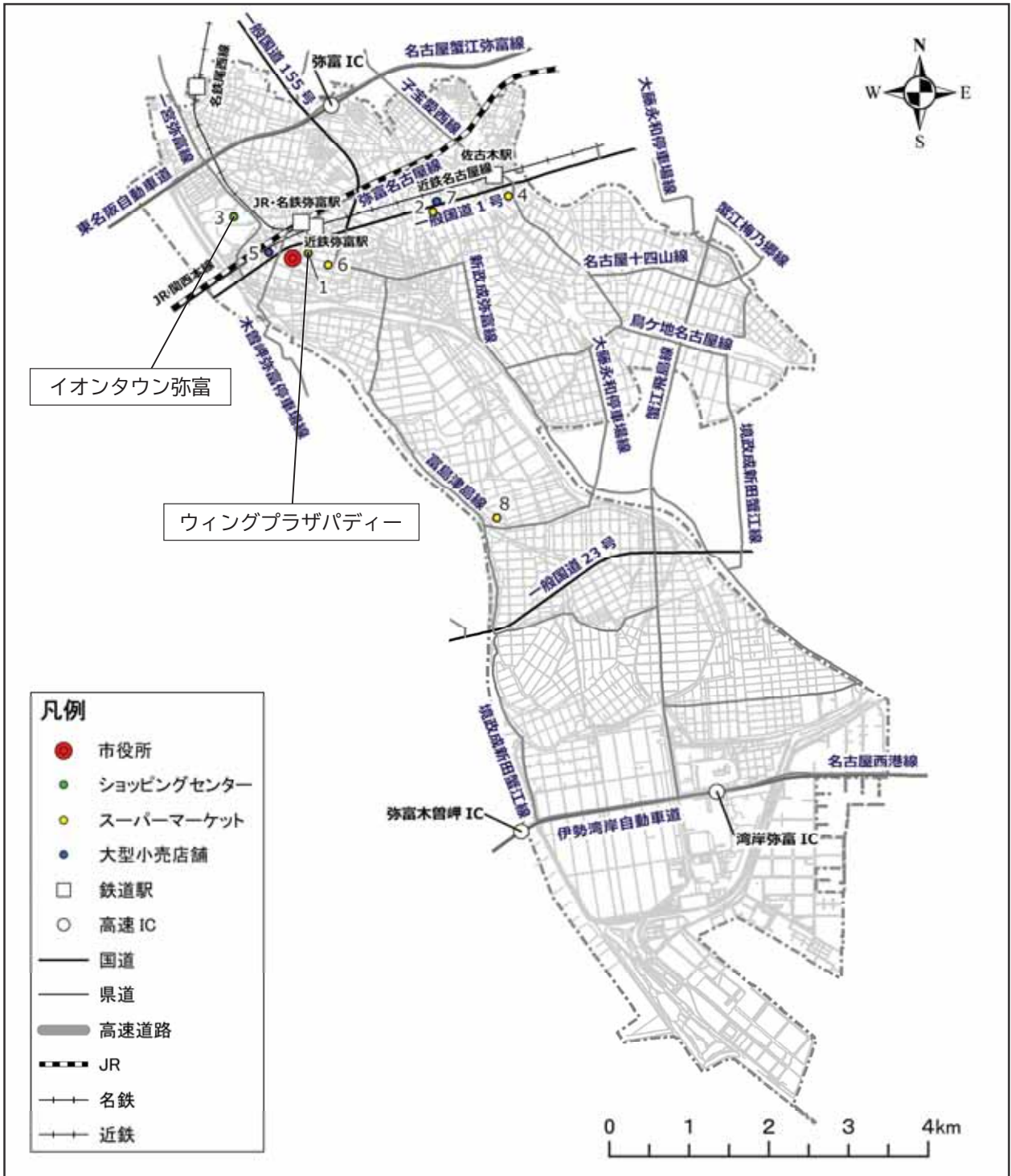


図 施設分布状況 (商業施設)

資料：東洋経済 全国大型小売店総覧2022版

(4) 公共交通機関の現状

① 鉄道

市北部にのみ鉄道が位置し、鉄道事業者はJR、名鉄、近鉄の3事業者が存在します。

また、市内に位置する駅は、各鉄道事業者を合計して5駅存在します。

JRと名鉄弥富駅は共同使用駅となっており、名鉄尾西線は名鉄弥富駅を起点に始発駅となっています。

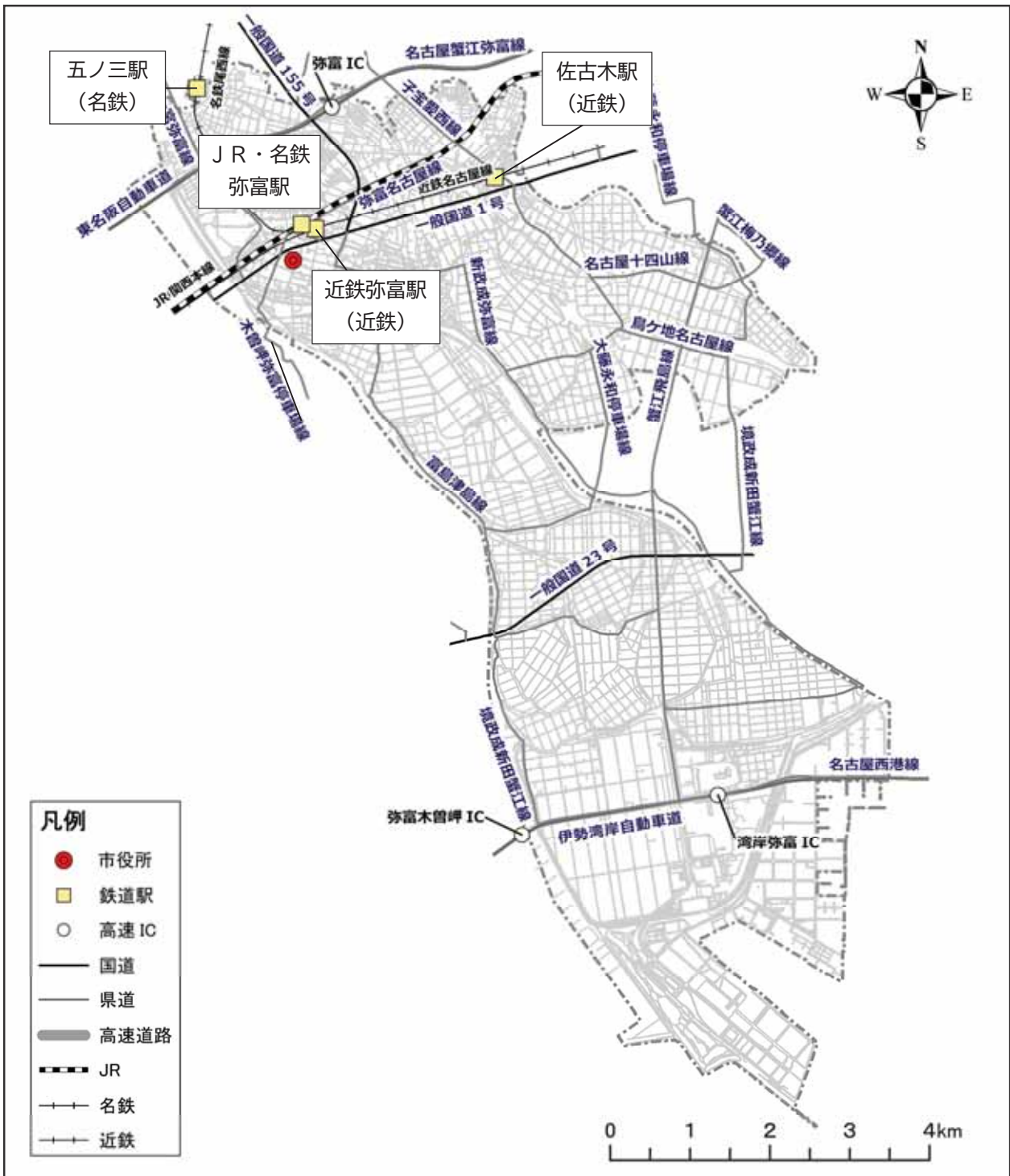


図 鉄道路線図

近鉄名古屋線近鉄弥富駅は市内に位置する5駅のうち、駅利用者数が最も多くなっており、年度別の乗降客数は概ね横ばいとなっています。

近鉄名古屋線佐古木駅は、平成24(2012)年度以降、概ね横ばいとなっています。

JR弥富駅は、平成24(2012)年度から平成29(2017)年度まで増加傾向であり、平成29(2017)年度の2,942人/日が乗降客数の最大値となっています。

名鉄尾西線弥富駅は、平成26(2014)年度から平成27(2015)年度にかけて増加し、それ以降は横ばいとなっています。

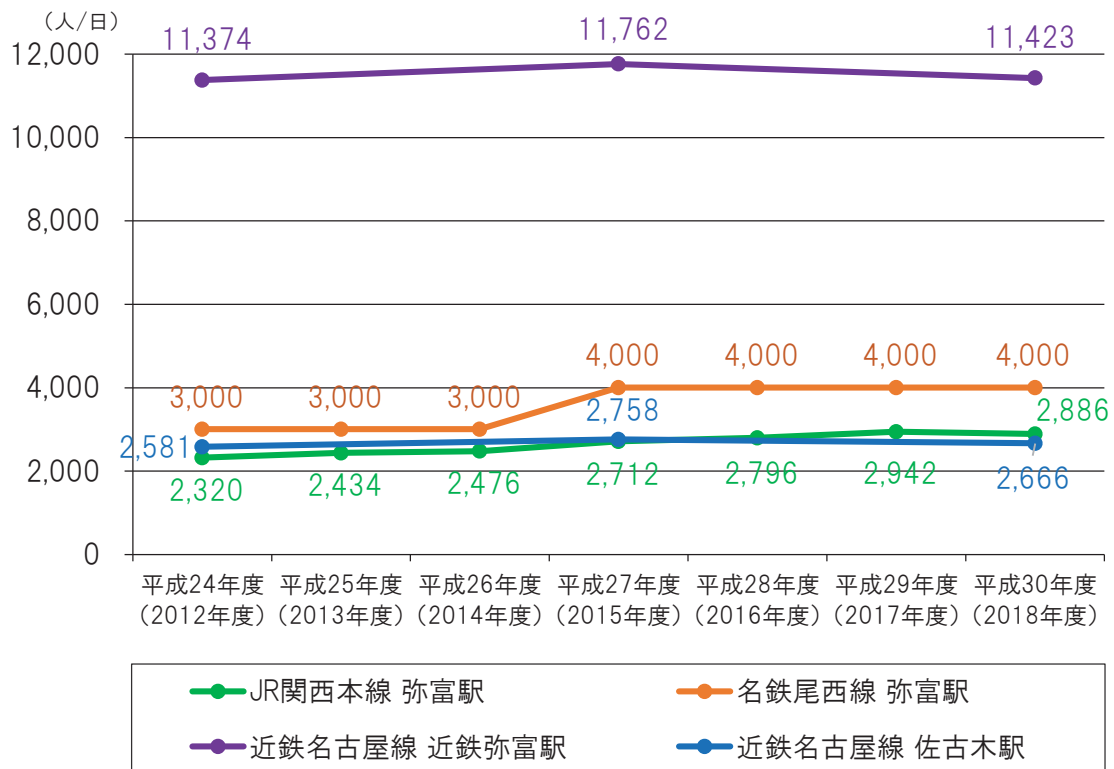


図 駅別乗降客数の推移

資料：愛知県都市計画現況調査資料

②バス

市内には弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）が運行しており、ほぼ市内全域をカバーしています。

近隣自治体運営バスでは、木曽岬町自主運行バスが弥富駅まで乗り入れしており、また、飛島村公共交通バスは2箇所の停留所で弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）との乗り換えが可能です。愛西市巡回バスは、本市の一部を運行経路としています。



図 バス路線網

資料：国土数値情報、弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）路線図、三重交通路線バス 桑名・いなべ～名古屋路線図、飛島公共交通バス 蟹江線運行経路図、木曽岬町自主運行バス 運行経路図、愛西市巡回バス 系統図

弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）の利用者数は、令和元（2019）年度は83,171人（1日当たり286人）となっており、平成26（2014）年度と比較して約20%程度増加しています。

路線別では、令和元（2019）年度は南部ルートが36,381人と最も多く、次いで北部ルートが32,562人となっています。また、1日の平均利用者数で見ると、年々利用者が増加しています。

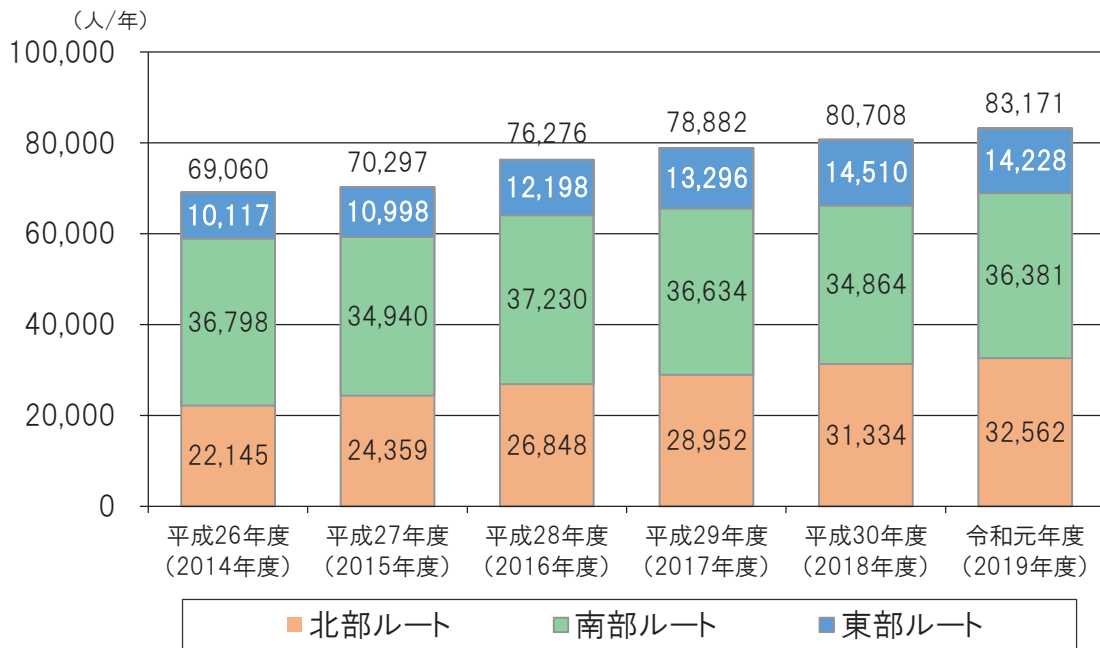


図 弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）年間利用者数の推移

資料：弥富市資料

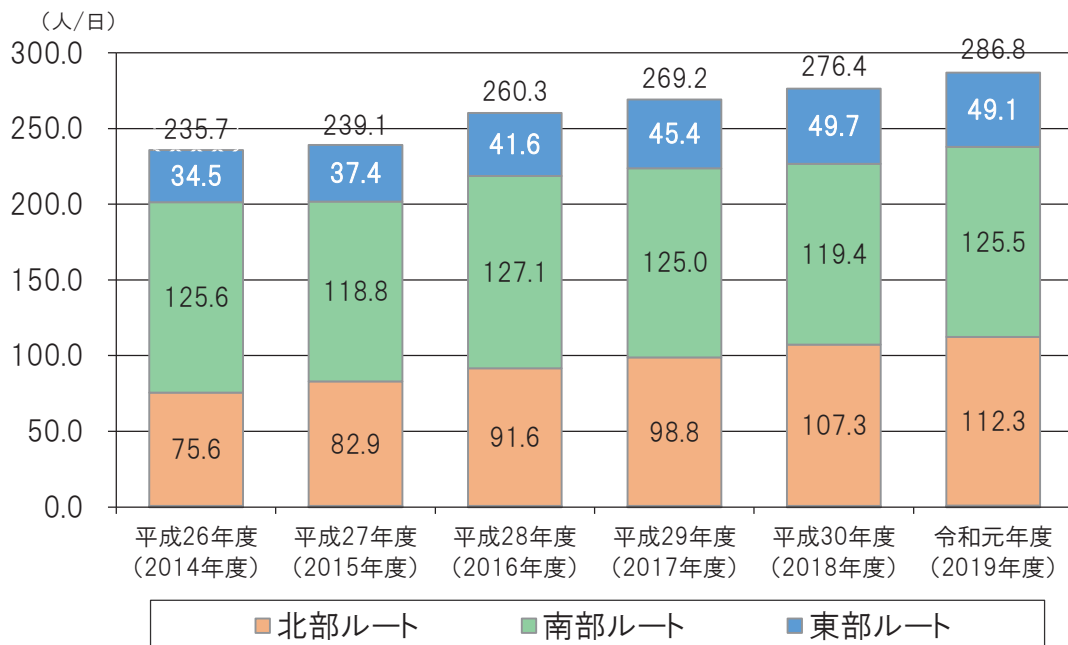


図 弥富市コミュニティバス（きんちゃんバス）1日平均利用者数の推移

資料：弥富市資料

(5) 市街地再開発事業等の各種事業計画

市街地再開発事業の各種事業計画は以下のとおりです。計画段階からバリアフリーのまちづくりを意識した計画が望まれます。

① J R・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業

■目的

- ◆ J R関西本線及び名鉄尾西線の鉄道により分断されている南北地区の連携強化
- ◆ 東西の踏切道を通行する歩行者、自転車の安全確保
- ◆ 高齢者・障がい者などの利便性を高めるバリアフリーに配慮した交通結節点の整備

■施設概要

◆自由通路

延長：約 90m 幅員：約 3.5m (通路部)、約 2.5m (階段部)

バリアフリー施設：エレベーター 2 基 (南北昇降部に各 1 基)

◆橋上駅舎 (J R)

面積：約 490 m² バリアフリー施設：エレベーター 2 基 (上下線ホームに各 1 基)

◆地上駅舎 (名鉄)

バリアフリー対応施設

◆北口駅前広場 面積：約 2,500 m²

◆南口交通広場 面積：約 640 m²

■完成イメージ図 (予定)



※弥富市が検討用に作成したものであり、今後の協議により、変更が生じる場合があります。

資料：弥富市HP

② 弥富駅周辺地区まちづくり事業

J R・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅に挟まれた区域については、「公共交通の利用者や市民が集い・交流するためのにぎわい空間づくり」に向けて、駅周辺の一体的なまちづくりの検討を進めています。

③ (仮称) 弥富車新田土地区画整理事業

平成 27 (2015) 年度から、土地所有者の方を対象とした「車新田地区まちづくり勉強会」を開催し、みんなが快適で住みよいまちと思えるまちの将来の姿やその実現に向けた手法などについて検討を進めています。

2 本市におけるバリアフリーの現状

(1) 主要駅周辺の施設の立地状況

生活関連施設の候補となる施設は、以下のような施設とします。

表 生活関連施設候補

区 分	種 類
旅 客 施 設	1日当たりの平均利用者数が2,000人を超える鉄道駅
行政施設等	市役所庁舎、文化施設、警察署、郵便局、銀行等
医 療 施 設	病院、診療所
福 祉 施 設	総合福祉センター、介護事務所
教 育 施 設	小学校、中学校、保育所、児童福祉施設
商業施設等	大規模小売店舗
公 園 等	公園広場等

主要駅周辺（概ね1km圏内）の生活関連施設の候補となるような施設の立地状況は、以下のとおりです。

① J R ・ 名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅周辺

表 駅周辺の生活関連施設候補数

区 分	名称（駅からの概ねの距離）	箇所
旅 客 施 設	J R ・ 名鉄弥富駅、近鉄弥富駅	2
行政施設等	弥富市役所（450m）、産業会館（280m）、市民ホール・図書館・歴史民俗資料館（520m）、蟹江警察署弥富幹部交番（200m）、弥富郵便局（350m）、三菱UFJ銀行弥富支店（180m）、桑名三重信用金庫弥富支店（220m）、百五銀行弥富支店（390m）、中京銀行弥富支店（710m）	9
医 療 施 設	川瀬歯科医院（160m）、さくら歯科医院（170m）、こはら皮フ科（230m）、弥富デンタルクリニック（490m）、篠田医院（500m）、片岡歯科医院（500m）、佐藤歯科医院（530m）、小林医院（600m）、よしだクリニック（600m）、森眼科（610m）、なごみこころのクリニック（610m）、加藤歯科医院（620m）、安井歯科医院（650m）、日比クリニック（690m）、海南病院（720m）、彦坂歯科医院（870m）、笹医院（900m）、むらせ歯科（910m）	18
福 祉 施 設	あん（10m）、リハビリ専門デイサービスみなとも（220m）、保健センター（450m）、チャイルドハート東海やとみ（530m）、はびね弥富デイサービス（650m）、ガジュマル（680m）、弥富市地域包括支援センター（海南病院）（720m）、海南病院ヘルパーステーションたすけっと・リハビリテーションきらら（720m）、居宅介護支援センターさくら（800m）、居宅介護施設さくら（800m）、総合福祉センター・社会福祉協議会（930m）、弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅・訪問介護支援事業所（930m）、弥富市デイサービスセンター（930m）、チャレンジハウス弥富（930m）、弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障がい者相談支援事業所（930m）、つみき（990m）、愛厚弥富の里ケアホームまえがす（990m）	17
教 育 施 設	桜小学校（530m）、弥生小学校（960m）、弥生北中学校（1,000m）、桜保育所（760m）、弥生子育て支援センター（900m）	5
商業施設等	JA あいち海部弥富支店（140m）、ウィングプラザパディー（360m）、Vdrug 弥富店（460m）、生鮮館やまひこ弥富店（560m）、DCM カーマ弥富店（620m）、イオンタウン弥富ショッピングセンター（860m）	6
公 園 等	駅前ポケットパーク（150m）、中六公園（420m）、中之割公園（640m）、総合福祉センターグラウンド（840m）	4
合計（箇所）		61

※位置についてはP32 参照

②佐古木駅周辺

表 駅周辺の生活関連施設候補数

区 分	名称（駅からの概ねの距離）	箇所
旅客施設	佐古木駅	1
行政施設等	佐古木郵便局（380m）、三十三銀行佐古木支店（210m）	2
医療施設	佐古木歯科（140m）、海部共立クリニック（180m）、服部整形外科皮フ科（200m）、はっとり歯科室（270m）、高村メディカルクリニック（860m）	5
福祉施設	ダイケアセンターほほえみ（270m）、オリーブ（200m）、ほっとハウス（590m）	3
教育施設	白鳥小学校（790m）、十四山保育所（600m）、白鳥保育所（910m）	3
商業施設等	Yストア佐古木店（300m）、ドン・キホーテ UNY 十四山店（870m）	2
公園等	竜頭公園（420m）、楽荘公園（970m）	2
合計（箇所）		18

※位置については P38 参照

(2) バリアフリー状況

本市の主要な駅のバリアフリー状況は、以下の通りです。近鉄弥富駅は駅内外でバリアフリー対策が概ね図られています。

表 主要駅のバリアフリー状況

		J R関西本線 名鉄尾西線	近鉄名古屋線		
		弥富駅	近鉄弥富駅	佐古木駅	
バリアフリー対応	駅前広場 車いす使用者用駐車施設			南口 ●	
	移動	エスカレーター		●	
		車いす対応エレベーター		●	
		車いす用階段昇降車	▲ (対応可)	●	
		車いす対応スロープ			●
	トイレ	トイレ	●	●	●
		車いす対応トイレ		●	
		オストメイト対応トイレ		●	
		ベビーシート対応トイレ		●	
	備考		共同使用駅		

資料：近畿日本鉄道、MEITETSUweb



近鉄弥富駅 駅舎内



近鉄弥富駅南口 エレベーター



近鉄弥富駅南口 駅前ロータリー

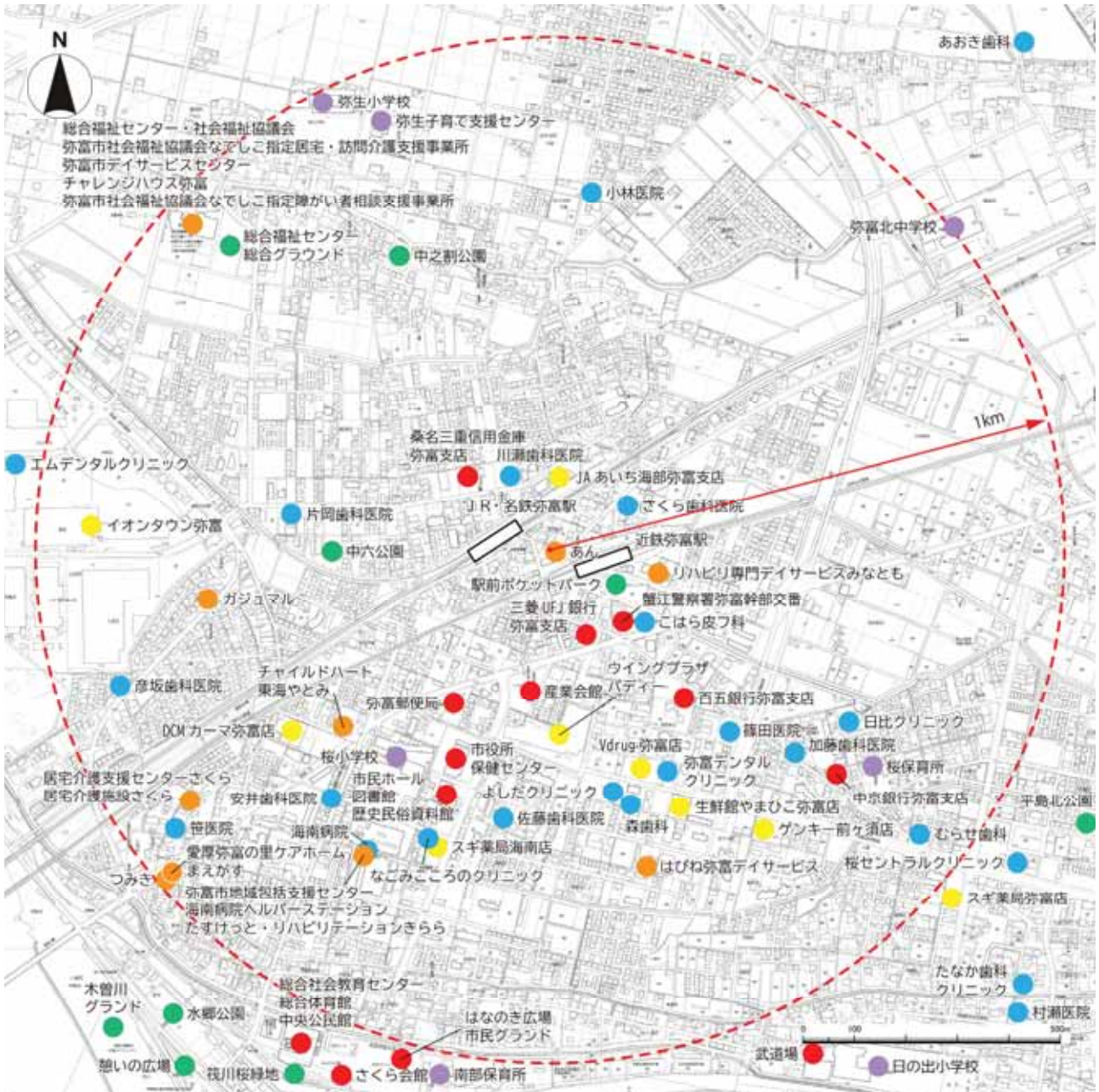


近鉄佐古木駅 車いす対応スロープ出口

(3) 徒歩1km圏内の生活関連施設状況等

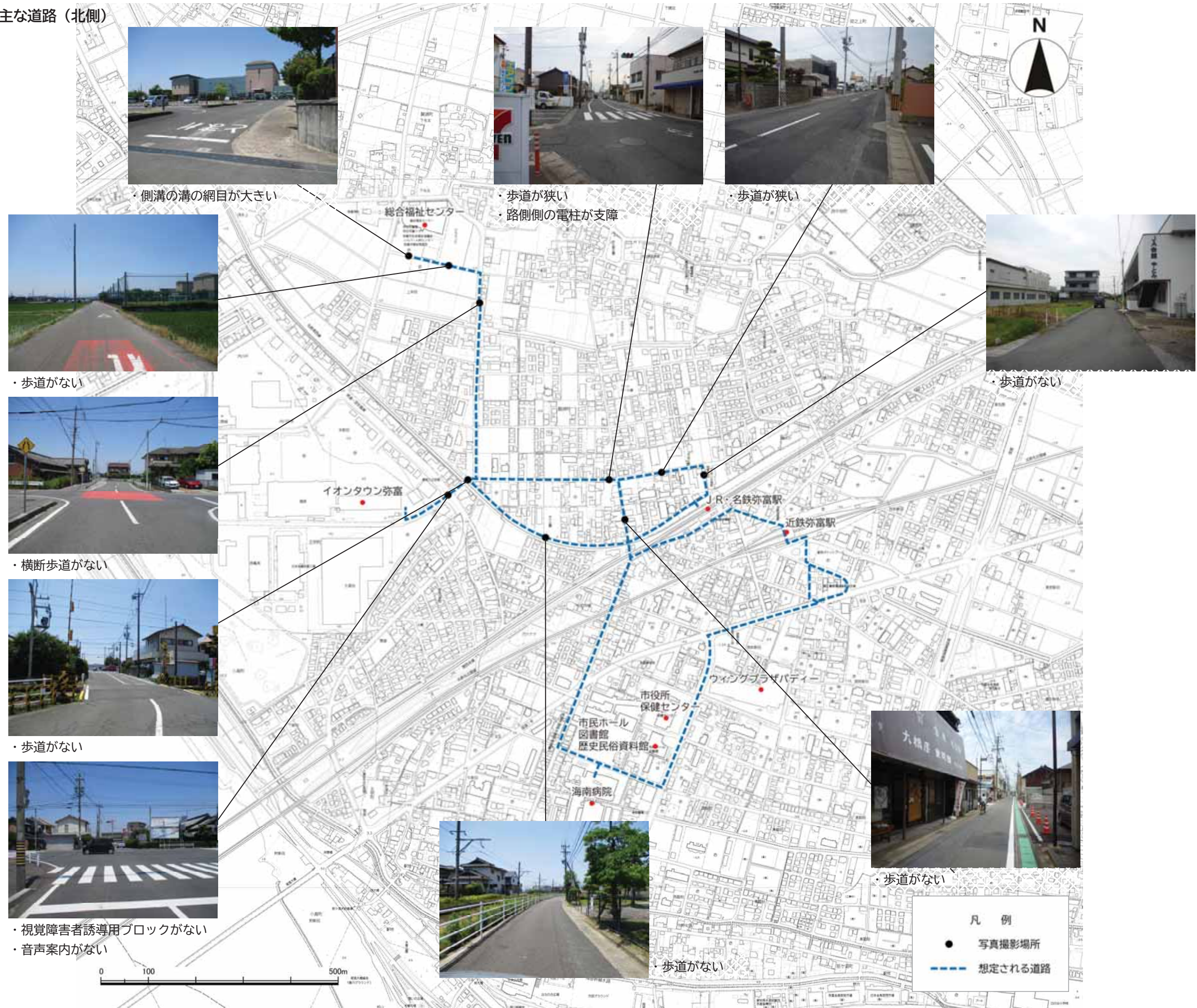
徒歩圏内の生活関連施設の分布状況を以下に示します。JR・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅については概ね同位置にあるため、両駅の間から概ね1km圏域の施設を示します。

① JR・名鉄弥富駅及び近鉄弥富駅



凡例	
	鉄道駅
	行政施設等
	医療施設
	福祉施設
	教育施設
	商業施設等
	公園等

■徒歩1km圏域内の主な道路（北側）



・側溝の溝の網目が大きい

・歩道が狭い
・路側側の電柱が支障

・歩道が狭い

・歩道がない

・歩道がない

・横断歩道がない

・歩道がない

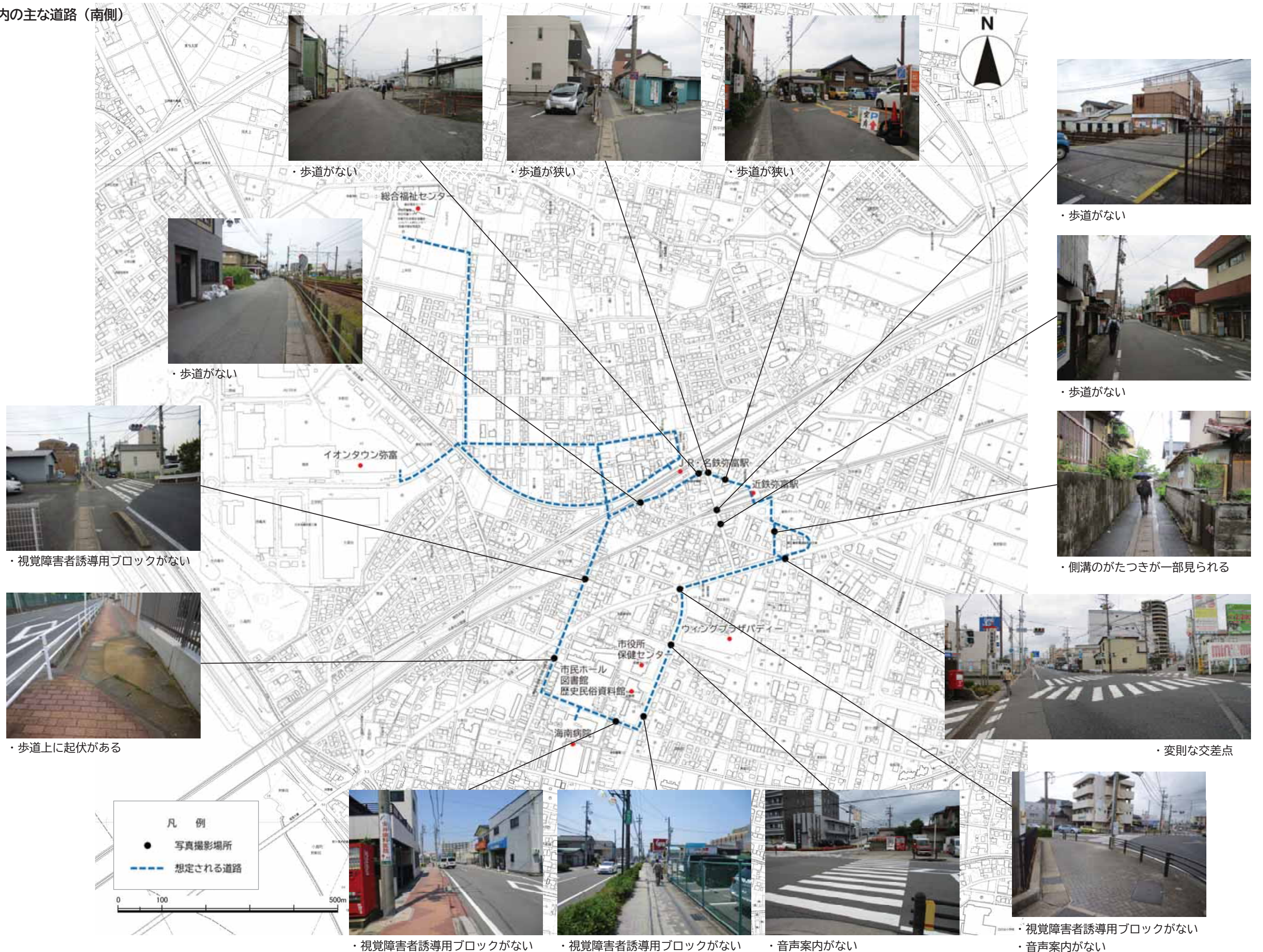
・視覚障害者誘導用ブロックがない
・音声案内がない

・歩道がない

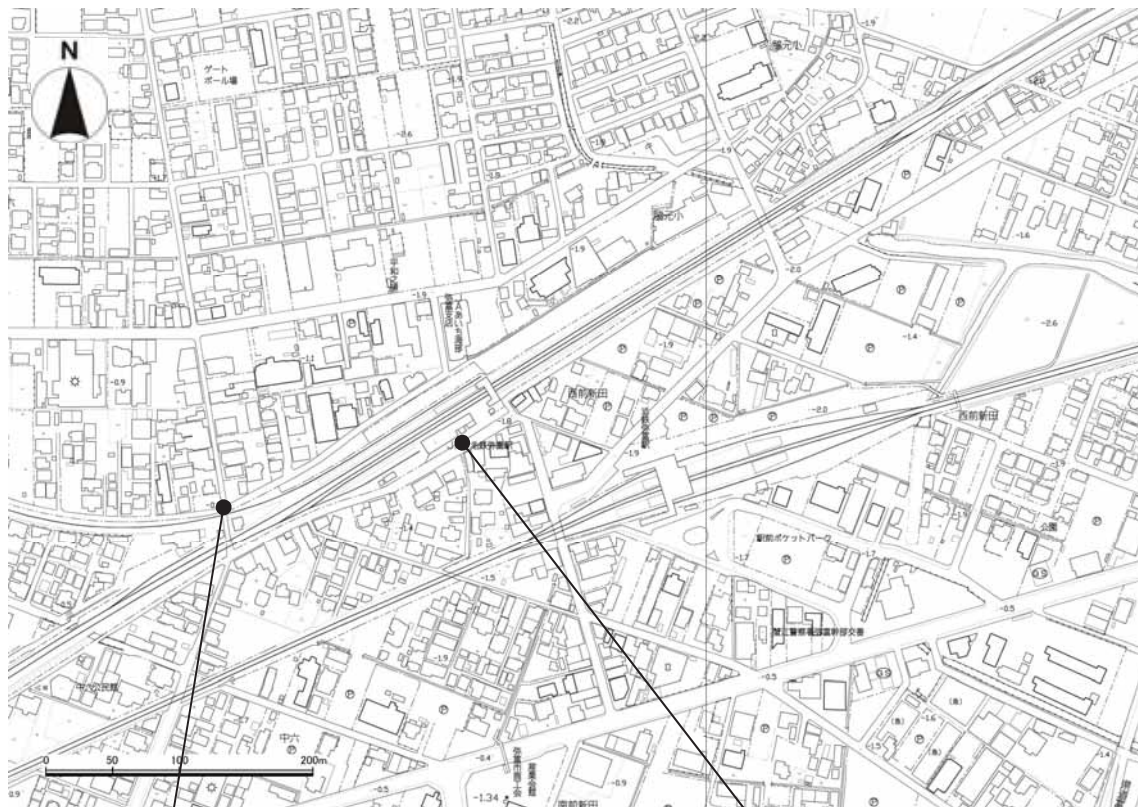
・歩道がない

- 凡例
- 写真撮影場所
 - 想定される道路

■徒歩1km圏域内の主な道路（南側）



■ JR・名鉄弥富駅



駅前（北側）



- ・歩車分離がされていない踏切
- ・JRと名鉄の2箇所の踏切が連続

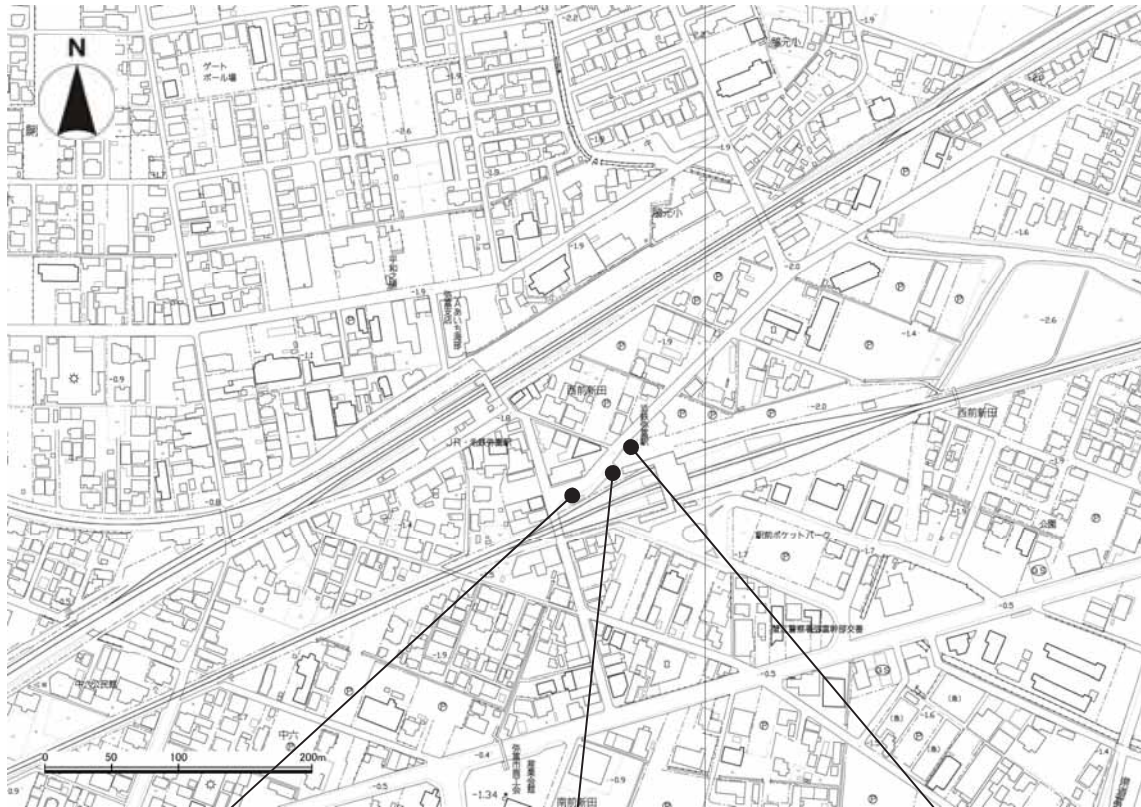
駅前（南側）



- ・駅舎内の南北横断は階段のみ

- ・駅舎以外は視覚障害者誘導用ブロックの案内はない

■近鉄弥富駅北側



駅前ロータリー
(バス乗降場)



・バス乗降場のみ縁石がない

駅前ロータリー
(視覚障害者誘導用ブロック)



・横断歩道幅に対して点状ブロックの設置幅が狭い(横断歩道部)

駅前ロータリー
(タクシー乗降場)



・歩道とタクシー乗降場の間に縁石がある

■近鉄弥富駅南側

駅前ロータリー
(トイレ)



・視覚障害者誘導用ブロックの案内がない

駅前ロータリー
(ポケットパーク)



・車いすは通行は可能だが窮屈



駅前ロータリー
(バス乗降場)



・バス乗降場の1箇所のみ歩車道境界が切り下げられている

駅前ロータリー
(身障者乗降場)



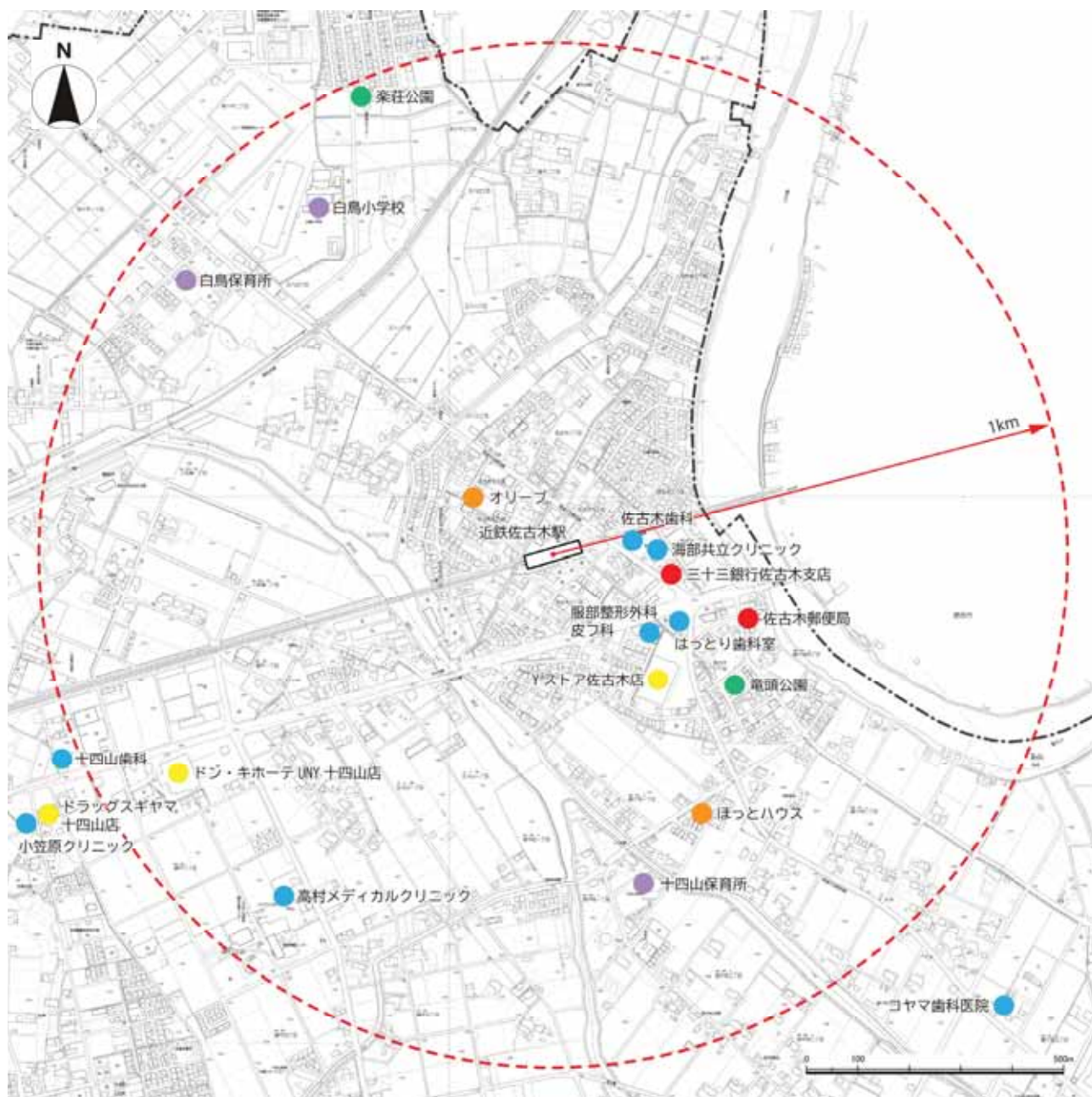
・歩車道境界がすり付けられている

駅前ロータリー
(タクシー乗降場)



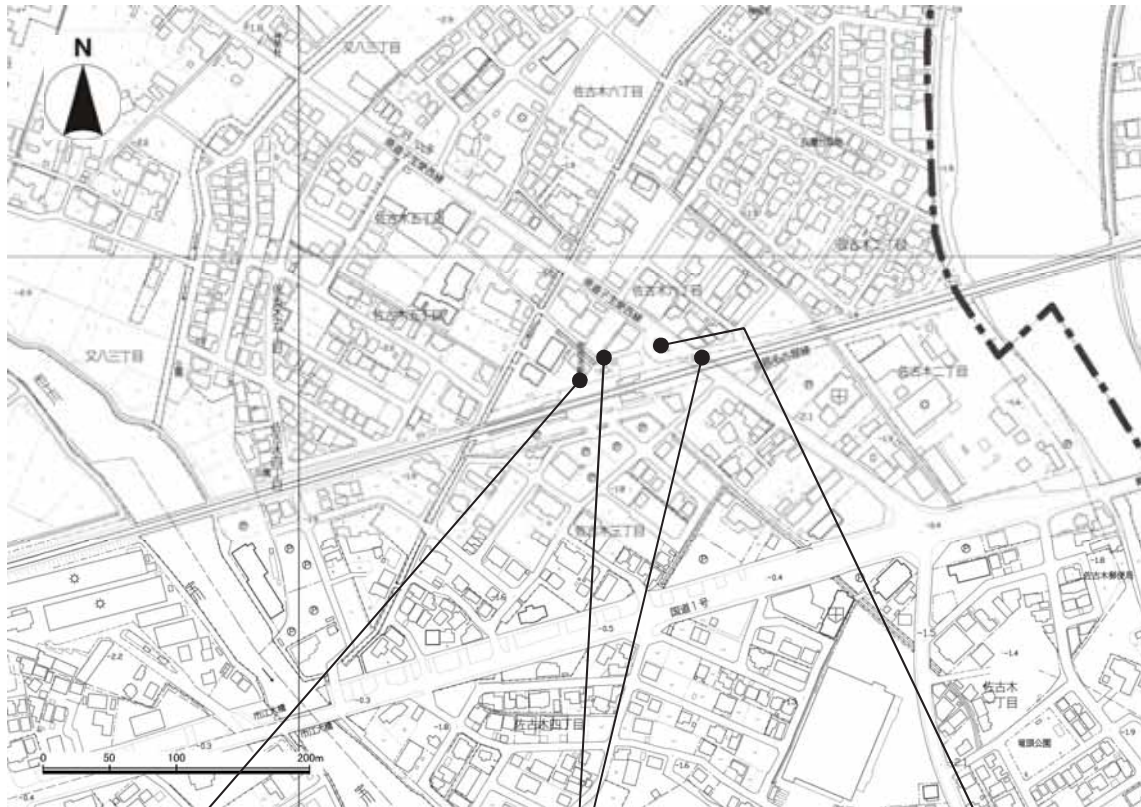
・タクシー乗降部分の縁石が立ち上がっている

②佐古木駅



凡例	
	鉄道駅
	行政施設等
	医療施設
	福祉施設
	教育施設
	商業施設等
	公園等

■佐古木駅北側



駅前（北側）



- ・インターホンにより係員の呼出しが必要
- ・車いす利用者など係員の手伝いが必要な場合は、近鉄蟹江駅に連絡することが必要

駅前（北側）



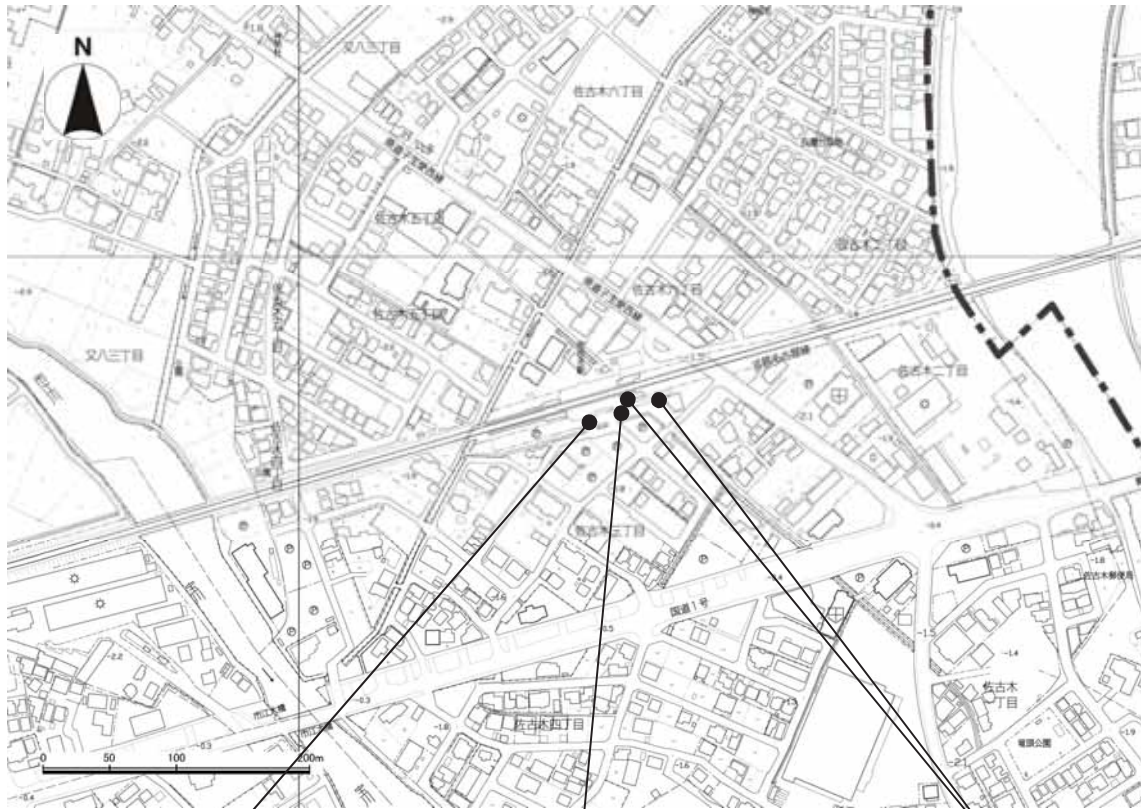
- ・トイレは多目的トイレと男性専用トイレ
- ・踏切は歩車分離されている

駅前（北側）



- ・車道と歩道のすり付け勾配がきつい
- ・横断歩道部に視覚障害者誘導用ブロックがない

■佐古木駅南側



駅前（南側）



- ・「乗降場」のマークが消えている
- ・乗降場は車道と一体化している

駅前（南側）



- ・駅出口と自転車置き場側の通路に段差あり
- ・視覚障害者誘導用ブロックは駅舎出入口の階段部のみ

駅前（南側）



- ・スロープによる駅舎への入場はインターホンにより係員の呼出しが必要

3 関連法令及び上位関連計画等の整理

(1) 関連法令

①改正バリアフリー法

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）の一部を改正する法律が、令和3（2021）年4月1日（一部の規定は令和2（2020）年6月19日施行）に施行されました。

改正後のバリアフリー法の概要は、以下のとおりです。（赤字は令和2（2020）年6月19日施行、青字は令和3（2021）年4月1日施行）

■国が定める方針

- 移動等円滑化の意義及び目標
- 施設設置管理者が講ずべき措置
- 移動等円滑化促進方針（マスタープラン）の指針
- 基本構想の指針
- 国民の理解の増進及び協力の確保に関する事項
- 情報提供に関する事項
- その他移動等円滑化の促進に関する事項

■国、地方公共団体、施設設置管理者、国民の責務

- 移動等円滑化の意義及び目標
- 施設設置管理者が講ずべき措置
- 移動等円滑化促進方針（マスタープラン）の指針
- 基本構想の指針
- 国民の理解の増進及び協力の確保に関する事項
- 情報提供に関する事項
- その他移動等円滑化の促進に関する事項

■公共交通施設や建築物等のバリアフリー化の推進

- ハード面の移動等円滑化基準の適合については、新設等は義務、既存は努力義務
- 新設等・既存にかかわらず、基本方針において各施設の整備目標を設定し、整備推進
- 各施設設置管理者に対し、情報提供、優先席・車椅子用駐車施設等の適正利用推進のための広報・啓発活動の努力義務
- 公共交通事業者等に対し、以下の事項を義務・努力義務化
 - ・旅客施設等を使用した役務の提供の方法に関するソフト基準の遵守（新設等は義務、既存は努力義務）
 - ・他の公共交通事業者等からの協議への応諾義務
 - ・旅客支援、職員に対する教育訓練の努力義務
 - ・ハード・ソフト取組計画の作成・取組状況の報告・公表義務（一定規模以上の公共交通事業者等）

■地域における重点的・一体的なバリアフリー化の推進

- 市町村が作成するマスタープランや基本構想に基づき、地域における重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進
- マスタープランにおいて、その他の記載事項として記載可能だった「心のバリアフリー」に関する事項を計画に明記することを求めることとし、移動等円滑化に係るソフト面での取組を推進
- 基本構想には、ハード整備に関する各特定事業及び「心のバリアフリー」に関する教育啓発特定事業を位置付けることで、関係者による事業の実施を促進（マスタープランには具体の事業について位置づけることは不要）
- 定期的な評価・見直しの努力義務

■当事者による評価

- 高齢者、障害者等の関係者で構成する会議を設置し、定期的に、移動等円滑化の進展の状況を把握・評価（移動等円滑化評価会議）

※令和2（2020）年6月19日施行分の詳細

国民に向けた広報啓発の取組推進

市町村等による「心のバリアフリー」の推進（学校教育との連携（主務大臣に文科大臣を追加）

- 目的想定、国が定める基本方針、市町村が定める移動等円滑化促進方針（マスタープラン※）の記載事項に「心のバリアフリー」に関する事項を追加
 - ※旅客施設を中心とした地区等において、面的・一体的なバリアフリー化の方針を市町村が示すもの（具体の事業の位置づけは不要）
- 市町村が作成する基本構想に記載する事業メニューの一つとして、心のバリアフリーに関する「教育啓発特定事業」を追加
- 「教育啓発特定事業」を含むハード・ソフト一体の基本構想について、作成経費を補助（※予算関連）
- バリアフリーの促進に関する地方公共団体への国の助言・指導等に関する規定を創設

基本構想制度について

旅客施設など、高齢者、障害者等が利用する施設が集積する地区（「重点整備地区」）において、公共交通機関、建築物、道路等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進し、面的なバリアフリー化を実現するための「基本構想」を市町村が作成。

基本構想には、ハード整備に関する事業（公共交通特定事業、道路特定事業、路外駐車場特定事業、都市公園特定事業、建築物特定事業及び交通安全特定事業）を位置づけることで、関係者に事業の実施が義務付けられる。

※令和3（2021）年4月1日施行分の詳細（1/2）

公共交通事業者など施設設置管理者におけるソフト対策の取組強化

■公共交通事業者等に対するソフト基準適合義務の創設

- 公共交通事業者等は、旅客施設・車両等の新設等の場合のハード基準への適合義務に加え、役務の提供の方法に関する基準（ソフト基準※）を遵守しなければならないこととする。
 - ※スロープ板の適切な操作、適切な明るさの確保等

■交通結節点における移動等円滑化に関する協議への応諾義務の創設

- 高齢者、障害者等による旅客の乗継ぎを円滑に行うため、公共交通事業者等が他の公共交通事業者等に対し、ハード・ソフト（旅客施設、情報提供等）の移動等円滑化に関する協議を求めたときは、当該地の公共交通事業者等は、当該措置により旅客施設の有する機能に著しい支障をおよぼすおそれがあるときその他の正当な理由がある場合を除き、これに応じなければならないこととする。

※令和3（2021）年4月1日施行分の詳細（2/2）

国民に向けた広報啓発の取組推進

■優先席、車椅子使用者用駐車施設等の適正な利用の推進

- 国・地方公共団体・国民・施設設置管理者の責務等として、「車両の優先席、車椅子用駐車施設、障害者用トイレ等の適正な利用の推進」を追加
- 公共交通事業者等に作成が義務付けられたハード・ソフト取組計画の記載事項に「車両の優先席、車椅子用駐車施設、障害者用トイレ等の適正な利用」等を追加

施設設置管理者が講ずべき具体的措置

真に必要な方が円滑に利用できるよう、一般利用者に対して、ポスターの掲示、車内放送等での呼びかけ等

■バリアフリー基準適合義務の対象拡大

- 公立小中学校及びバス等の旅客の乗降のための道路施設（旅客特定車両停留施設）を追加

②人にやさしい街づくりの推進に関する条例（愛知県）

■基本方針

ひとにやさしい街を実現するために…

- すべての県民が円滑に利用できるよう建築物等の整備を促進します。
- すべての県民が自らの意思で円滑に移動できるよう道路、公共交通機関の施設等の整備を推進します。

■「人にやさしい街づくり」を推進するための役割

○県民は？…人にやさしい心を育む

人にやさしい街づくりへの理解を深め、やさしい心を育むとともに、人にやさしい街づくりにご協力をお願いします。

○事業者は？…人にやさしい施設をつくり、やさしいサービスを提供する

だれもが円滑に利用することができるよう施設の整備を進め、その機能を維持するとともに、人にやさしいサービスを提供するよう、人にやさしい街づくりにご協力をお願いします。

○市町村は？…人にやさしい街を計画的に実現する

地域の街づくりの主要な担い手として、地域の実績に応じた施策と計画に基づき、人にやさしい公共施設の整備などを行って、人にやさしい街の実現を図ります。

○県は？…人にやさしい施策を実行する

人にやさしい街の実現のため、総合的な施策をつくり、県民、事業者、市町村と協力して実行します。また、人にやさしい街づくりに関する広報活動、啓発活動等を進めます。

■人にやさしい整備が求められる施設（特定施設）

多数の方が利用する施設を「特定施設」と呼び、敷地内の通路や廊下、階段、便所などについて整備基準が定められています。

○特定施設の種類

【特殊建築物】

- ・ 50 戸超又は 2,000 ㎡以上の共同住宅
- ・ 2,000 ㎡以上の工場
- ・ 学校等 ・ 博物館、美術館、図書館
- ・ 体育館、ボウリング場、水泳場などのスポーツ施設、遊戯場
- ・ 病院、診療所、施術所 ・ 社会福祉施設 ・ 劇場、映画館、演芸場、観覧場
- ・ 公会堂、集会場 ・ 展示場 ・ 百貨店、マーケットなどの店舗 ・ 飲食店、喫茶店
- ・ 理髪店、クリーニング取次店 ・ 公衆浴場 ・ ホテル、旅館

【事務所】

- ・ 国、県、市町村などの事務所
- ・ 銀行その他金融機関の事務所
- ・ 2,000 ㎡以上の事務所

【公衆便所】

【地下街等】

【道路】

【公園、緑地等】

【旅客施設】

- ・ 鉄道の駅、軌道の停留場、バスターミナル、港旅客施設、空港

【駐車場】

【50 戸以上の 1 団地の住宅施設等】

(2) 上位・関連計画

①名古屋都市計画区域マスタープラン

■策定年次

平成 31 (2019) 年 3 月

■計画期間

平成 31 (2019) 年度～令和 12 (2030) 年度 (12 年間)

■基本理念

リニア開業によるインパクトを活かし、多様な産業と高次の都市機能が集積した世界へ飛躍する都市づくり

■都市づくりの目標

○大規模自然災害等に備えた安全安心な暮らしの確保に向けた目標

都市計画道路の整備や交通安全対策を推進し、また生活関連施設を結ぶ経路を中心に歩行経路のバリアフリー化や自転車利用空間のネットワーク化を進め、安全安心に移動できる都市空間の形成を目指します。

②第 2 次弥富市総合計画

■策定年次

平成 31 (2019) 年 3 月

■計画期間

基本構想：平成 31 (2019) 年度～令和 10 (2028) 年度 (10 年間)

前期基本計画：平成 31 (2019) 年度～令和 5 (2023) 年度 (5 年間)

■まちの将来像

地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富

■まちづくりの基本目標

基本目標 5 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち

【施設目標】 4 市街地の整備

○主要施策と概要

市街地の計画的整備【重点施策】

- ・ J R ・名鉄弥富駅の自由通路及び橋上駅舎の整備を行うことで、鉄道により分断された南北の連絡の確保及びバリアフリー化を図ります。

また、自由通路整備に合わせ、弥富駅北口駅前広場を整備し、交通結節点としての機能向上を図ります。

○主要事業

- ・ J R ・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業
- ・ 弥富駅北口駅前広場等整備事業

③ 弥富市都市計画マスタープラン

■ 策定年次

平成 31 (2019) 年 3 月

■ 計画期間

平成 31 (2019) 年度～令和 10 (2028) 年度 (10 年間)

■ 都市の将来像

地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富

■ 都市づくりの基本目標

便利・快適に暮らせるコンパクトな都市づくり

■ 分野別方針

道路・交通の方針

快適で安全な道づくり	
歩行空間・ 自転車道 の充実	<ul style="list-style-type: none">各駅や市役所庁舎などの拠点周辺については、市民が安心して利用できるよう歩行者・自転車が通行しやすい環境確保を図ります。弥富駅に接続する(都)弥富名古屋線や佐古木駅に接続する(都)子宝愛西線については、歩道の整備を促進します。

公共交通の充実	
交通拠点 の整備	<ul style="list-style-type: none">弥富駅・佐古木駅は名古屋市などへの通勤・通学利用が多い駅であることから、駅前広場等の整備により交通結節点機能の充実を検討します。駅から周辺の集客施設等へのアクセスについて、駅構内をはじめとする施設のバリアフリー化を図るとともに、ユニバーサルデザインの視点から、すべての人が円滑に移動できる利用しやすい交通環境の形成に努めます。J R・名鉄弥富駅の自由通路及び橋上駅舎化整備を進め、J R・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上を図るなど、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

④ 弥富市立地適正化計画

■ 策定年次

令和 2 (2020) 年 3 月

■ 計画期間

令和 2 (2020) 年度～令和 17 (2035) 年度 (16 年間)

■ 弥富市の将来像

地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富

■ 都市づくりの基本目標

安全・安心な生活を守る強くしなやかな都市づくり

⑤ 弥富市総合交通戦略

■ 策定年次

令和3（2021）年3月

■ 計画期間

短期：令和3（2021）年度～令和5（2023）年度（5年間）

中期：令和6（2024）年度～令和10（2028）年度（5年間）

長期：令和11（2029）年度～

■ 都市交通の将来像

地域が繋がりがにぎわう、快適な都市交通の実現 ～移動環境が整ったまち・弥富～

■ 戦略目標

「交通結節点でのにぎわいを生み出す多様な移動環境づくり」

J R・名鉄・近鉄の鉄道3路線が交わる弥富駅では、鉄道やコミュニティバス、タクシーの公共交通だけでなく、自動車、自転車、徒歩など多様な交通手段がアクセスし、乗り継ぎができる結節点として、誰もが効率的かつスムーズに移動できる環境づくりを進めます。また、2つの駅の連絡性を向上させ、すべての市民が利用しやすい交通環境の整備を図ります。

○ 方針1 にぎわいを創出する弥富駅の交通結節機能の強化

にぎわいを創出する弥富駅の交通結節機能の強化円滑化を図ります。また、まちの顔としてふさわしい空間としてランドマーク的機能を向上させ、駅利用者や市民が集い・交流するためのにぎわい空間づくりに向けて交流・サービス機能の拡充を進め、弥富駅の総合的な交通結節機能の強化を図ります。

○ 方針2 多様な移動環境に対応した駅周辺のバリアフリー化

駅周辺のアクセスについて、公共交通、歩行者、自転車等多様な交通手段に対応し、駅構内、駅前広場等施設のバリアフリー化を図るとともに、ユニバーサルデザインの視点から、すべての人が円滑に移動できる利用しやすい交通環境の形成に努めます。

■ アクションプログラム

施策パッケージ1 「利便性の高い交通結節点の形成」

自由通路・橋上駅舎化

○ 事業目的

J R・名鉄弥富駅周辺においては、J R・名鉄線による市街地の分断を解消するため、J R・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化を進め、J R・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上や南北地区の連携強化を図るなど、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

また、駅構内をはじめとする施設のバリアフリー化を図り、すべての人が円滑に移動できる利用しやすい環境の駅舎を整備します。

○ 事業概要

J R・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業

J R・名鉄弥富駅に自由通路及び橋上駅舎を整備することで、駅北側からのアクセス利便性の向上や、鉄道により分断された南北の連絡性の向上を図ります。

また、自由通路によるバリアフリーな移動経路を確保し、東西の踏切を通行する歩行者の自由通路への転換を促すことで、安全・安心な移動環境の形成を図ります。

駅前広場の整備

○事業目的

弥富駅は名古屋市などへの通勤・通学利用が多い駅であることから、駅への安全性・利便性を向上させるため、駅前広場の整備を進め、交通結節機能の強化、各交通手段の乗り換えの円滑化による拠点へのアクセスの向上を図ります。

○事業概要

・ JR・名鉄弥富駅の北口駅前広場等整備事業

弥富駅自由通路整備に合わせ、北口駅前広場を整備し、コミュニティバスの乗入れやタクシー乗降場所などの整備による公共交通相互の乗り継ぎ利便性の向上のほか、歩行者が安全・安心に通行できるバリアフリー環境を整備し、交通結節点としての機能向上を図ります。

・ 近鉄弥富駅の駅前広場（北側）整備事業

近鉄弥富駅の北口駅前広場を整備し、JR・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上や、一般車によるキスアンドライドも安全にできる環境を整備し、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

・ 近鉄佐古木駅の駅前広場整備事業

近鉄佐古木駅の駅前広場を整備し、安全性・利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

施策パッケージ4 「安全・快適な道路空間の確保」

交通安全対策の推進

○事業目的

子どもや高齢者を事故から守り、誰もが安全に安心して外出できる交通環境の整備を進めるため、交通安全に関する啓発等の推進、交通安全施設の整備、通学時の安全対策の推進など、交通安全対策を推進します。

○事業概要

・ 交通安全事業

警察・交通安全推進協議会・金魚クラブ（保育所保護者）などとの連携のもと、交通指導員による交通指導をはじめ、子どもや各年齢層に応じた効果的な交通安全教育や啓発活動を推進します。また、市民による防犯パトロールを実施します。

・ 道路維持事業（交通安全施設の維持・整備）

危険箇所の点検・調査を行いながら、国・県道の安全な道路環境の整備を推進していくとともに、市道についても交通量の多い路線や通学路を中心にガードレール、カーブミラー、道路照明などの交通安全施設の維持・整備を図ります。

・ 通学路の安全強化事業

通学路の安全点検を強化し、児童・生徒の安全・安心な環境を整備します。

歩行者・自転車空間の整備

○事業目的

歩行者・自転車のための環境整備については、限られた道路空間を有効に活用しながら、歩行者や自転車の利用に適切な幅員を確保するとともに、歩行者・自転車の利用空間の連続性の確保などを推進します。また、各駅や市役所などの拠点周辺については、市民が安心して利用できるよう歩行者・自転車が通行しやすい環境の確保を図るため、歩道の設置を推進します。

○事業概要

・市道鎌倉 308 号線の歩道設置

広域営農団地整備計画の区域内にある市道鎌倉 308 号線について、歩道設置及び道路改良の整備を進めることにより、交通の安全性及び利便性の向上を図ります。

・市道鎌倉鍋平 1 号線の歩道設置

広域営農団地整備計画の区域内にある市道鎌倉鍋平 1 号線について、歩道設置及び道路改良の整備を進めることにより、交通の安全性及び利便性の向上を図ります。

・(県) 子宝愛西線(子宝工区)の歩道設置【地域幹線道路】

弥富市十四山地区と愛西市南部地区を結ぶ路線のうち、子宝工区は付近に十四山東部小学校等の施設があることから歩行者等が多いにもかかわらず、歩道の連続性が確保されておらず、また、名古屋港周辺からの大型車の交通量も多いため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道不連続箇所へ歩道を整備します。

・(県) 子宝愛西線(又八工区)の歩道設置【地域幹線道路】

弥富市十四山地区と愛西市南部地区を結ぶ路線のうち、又八工区は付近に近鉄佐古木駅等の施設があることから歩行者等が多いにもかかわらず、歩道の連続性が確保されていないため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道不連続箇所へ歩道を整備します。

・(県) 一宮弥富線(海老江 1 丁目工区)の歩道設置【地域幹線道路】

一宮市と弥富市を結ぶ路線のうち、海老江 1 丁目工区は名古屋蟹江弥富線と国道 1 号の間に位置しており大型車も含め交通量が多く、当工区は通学路であるものの、歩道として必要な幅員が確保されていないため、歩行者等が安全に通行できるよう、歩道の拡幅整備を行います。

⑥弥富市地域公共交通計画

■策定年次

令和3（2021）年3月

■計画期間

令和3（2021）年度～令和7（2025）年度（5年間）

■基本理念

市民生活と地域を支える持続可能な地域公共交通の確保・維持

■地域公共交通の展開方針

公共交通網を考える上で重要となるエリアや拠点

○都市機能誘導エリア

立地適正化計画において都市機能誘導区域として位置づけられている区域を、本計画においても「都市機能誘導エリア」として位置づけ、各幹線や支線などにより移動を支え、都市機能や生活利便性の向上と維持を図ります。

- ・弥富駅周辺地区、佐古木駅周辺地区

○重点運行エリア

都市機能誘導エリアを含む総合福祉センターから海南病院までの弥富駅周辺のエリアには主要な施設が多く立地し、広域幹線である鉄道の近鉄弥富駅、JR・名鉄弥富駅も立地する本市の中心部です。そこで、このエリアについては、地域幹線を各地域から集積させ、運行頻度も高く、各主要な施設でも乗り継ぎも可能な「重点運行エリア」として位置づけ、特に移動利便性の高い環境を形成します。

- ・総合福祉センターから海南病院までの弥富駅周辺地区

○地域拠点施設

都市機能誘導エリア以外の地域で、都市計画マスタープランにおいて地域生活拠点として位置づけられているエリアなどに立地する主要な施設を「地域拠点施設」として位置づけ、地域幹線や支線などで結び、快適なバス待ちや乗り継ぎができる拠点として、日常的な生活移動の利便性向上を図ります。

- ・総合福祉センター、鍋田支所、南部コミュニティセンター、いこいの里、十四山支所、十四山総合福祉センター

⑦弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画

■策定年次

令和3（2021）年3月

■計画期間

令和3（2021）年度～令和5（2023）年度（3年間）

■基本理念

生涯健康、生き生き、住み慣れた地域で安心できるまち やとみ

■基本目標

基本目標Ⅰ 生涯を健康で生き生きと活動する

基本目標Ⅱ 地域で安心して暮らし続ける

基本目標Ⅲ 安定した生活の場を確保する

⑧弥富市障がい者計画・第6期弥富市障がい福祉計画・第2期弥富市障がい児福祉計画

■策定年次

令和3（2021）年3月

■計画期間

障がい者計画：平成30（2018）年度～令和5（2023）年度（6年間）

障がい福祉計画：令和3（2021）年度～令和5（2023）年度（3年間）

障がい児福祉計画：令和3（2021）年度～令和5（2023）年度（3年間）

■基本理念

共に認め、支え合うまち、その人らしく生きるを支援する・弥富

■基本目標

基本目標7 ノーマライゼーションの推進

基本施策7-1 心のバリアフリー化

基本施策7-2 生活環境のユニバーサルデザイン化の推進